

いつもゆふいんラジオ局をお聴きいただきまして、ありがとうございます。
以下、番組審議会審議内容をホームページ上に記載いたします。

=====

第43回 株式会社ゆふいんラジオ局 番組審議会

◇開催日時：令和8年2月17日（火）午後1時～

◇出席委員：米田昌子氏、市門睦美氏、森永祐司氏、甲斐綾子氏 計4名

◇ゆふいんラジオ局出席者：代表取締役 梅本靖之、技術・編成 山口依吹

◇審議対象番組：ラジオ de お茶の間サロン特別番組「住み慣れた地域で、自分らしく、いきいきと」（令和8年2月2日(月曜日)放送分)

◇審議内容

- 番組全体のテンポが良く大変聞き取りやすかった。
- お茶の間サロンに参加しようか迷っている人が、参加に踏み切るきっかけになる。
- インタビュアーの引き出し方が上手で、インタビューを受けている人が緊張せずに言いたいことが言えているように感じた。
- お茶の間サロンの楽しそうな雰囲気が伝わってきて参加しやすくなった。
- 地域のはし渡しの一端を担っていると思う。
- 市内の公民館が減少している中で、公民館での活動実績を外部が見える形で残すことにより、地域の公民館の必要性を再認識するきっかけになった。
- 30分かけて地域の活動を掘り下げて紹介できるところが、コミュニティ放送局というゆふいんラジオ局の意義に繋がっていて良いと思えた。
- 取材を受けた人が活動内容を説明しているとき、第三者が聴いても分かるように活動内容の具体的な内容をインタビュアーがかみ砕いて伝えられると更に良い。
- 年に2回しか放送されないのがもったいなく感じる。もう少し放送回数を増やしてほしい。
- 取材先の地域の情報(どのあたりに位置しているのか、街の特色など)を番組内で知れると嬉しい。

など、貴重なご意見を頂きました。今後の番組編成に活かしてまいります。

株式会社ゆふいんラジオ局